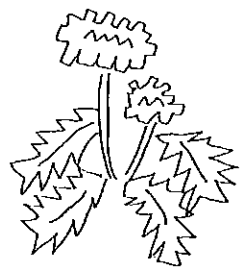




NO91
 H7年1月1日
 一発行一
 〒869-12
 熊本県菊池郡
 大津町森54-2
 社会福祉法人
 三気の会
 三気の里
 ☎096-293-8100



本

理事長 田中 稔

毎年、この頃になるとその年に
出会った本の事が頭に浮かびます。

今年も人生の節目という気持ち
もあってこれまで持っていた本、
約4百冊を地元の公民館で引き取っ
て頂きました。そして、私の気に
入っている本のみを残しました。

その人が残した本を見ると、そ
の人の行き方、価値観等も分かる
と言います。また新しい気持ちで
買って、読み始めた本が年末には
相当数になってしまいました。傾
向が変わったかという、人が交
わらないのですからそうでもあり
ません。

障害についての本がやはり多い
のですが、その中で『わが子よ、
声を聞かせて』（NHK出版）が
ドキュメンタリーを読む様で一番
に思い浮かんで来ます。

自閉症という障害児への考え方、

療育目標の設定、プログラムの立
て方等、ほほ我々のものと変わら
ないと思います。ただ、中身の濃
さは違います。

『自閉症』（日本文化科学社）
は第一線の研究を総論的にまとめ
たもので自分達のやっている事を
確認するのに良い本です。

それからインドに関する本を何
冊か読みました。
インドという所は価値観や人間
観、生死観が異次元の世界という
様に聞いています。先日、テレビ
で俳優緒方 拳の『インド漂流』
という記念番組を見ました。

番組の最後に緒方さんが、ガン
ジス河の河岸で人が焼かれ、簡単
に処理されていく様子を見て『人
は死ぬ事を背負って生きている。
インドで見ていると人の死もなん
て事はないな』とつぶやくシーン
で終わりました。スケッチブック
に『無一物』と書く姿が印象に残

りました。私も、いつか訪れたい
なあと思っています。

『YS-11』（講談社）はゼ
ロから飛行機を作るといふ大きな
プロジェクトをスタートさせ、組
み立てていく過程が面白いと思っ
ました。仕事の進め方は、小さい
ものでも大きなものでも基本は同
じという事です。

『大往生』（岩波新書）ガンの
告知の事が、障害児の保護者へ告
知と同じと思って読みました。
『照柿』（講談社）『時には懺
悔を』（角川書店）これらは私の
好きな推理小説の分野の本です。
後者は、障害児が主人公とも言え
る珍しい本です。

『利己的な遺伝子』（紀伊國屋
書店）もおもしろい本でした。
又、来年はどんな本と会えるか
楽しみにしています。

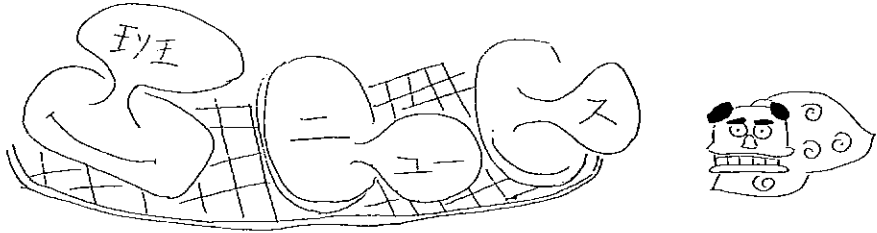
皆様、良い年をお迎え下さい。



▽冬到来とはいえ、今年も暖冬
の装いのようだ。枯れ葉を集め
て落ち葉たきといきたいところ
だが、そんな風景にはなかなか
でくわす事も無くなった。そん
な子供のころを思い出して、皆
で焼き芋大会だ、焼き方は、焼
き具合は、けんけんがくがく、
おいしい焼き芋は、体をあたた
めてお腹の内に落ち着いた。

▽先日、阿蘇に初冠雪があった
とか、ふと郷里、雪国新潟の雪
景色を思い起こしてみた。雪の
降る前触れは、周囲の空気がピ
ーンとはりつめ急激に温度が下
がり、厚い雲が低くたれこめま
す。8年ほど熊本で過ごしてい
ますが、そんな陽気には滅多に
お目にかかりません。ふと出く
わした時は、タイムトリップし
たように心が騒いだりします。

▽新たな年を迎え、年頭の誓い
は、と尋ねられ、三気の里も定
員80名に近くなり、心地よい緊
張と新鮮な驚きを重ねたいと思
った。まず始めに、1月3日は
初顔合わせを予定しています。
決心を新たにした仲間が集う予
定です。みなさんものぞいてみ
ませんか。



1 班 - ネットタウン よいお年を！

師走の街にジングルベルの音が鳴り響く今日この頃です。そんな中、ネットタウンでも1年間の労(?)をねぎらって、12月1日に少し早い忘年会を行いました。場所は健軍の中華料理店。おいしい料理に皆の顔がほころびました。

お腹が一杯になったところで、次は江津湖への散歩です。ゆったりくつろいだ皆の顔を見ていると、この1年間で見せてくれた様々な表情が思い出されます。ボーリングでストライクをだし歓声を浴びた博くん。カラオケで“愛しき日々”を熱唱した山布子ちゃん。憲ちゃんとまーちゃん、プールでは思いきりはしゃいでいたね。さゆりちゃん、民さん、夏祭りの時の浴衣色っぽかったよ。幸恵ちゃん、長崎の宿泊レクで夜遅くまでおしゃべりした事、覚えてますか?前日まで熱をだしていたさとちゃん、一緒に旅行に行けて嬉しかったよ。バーベキューの時は、たっちゃん、かっちゃんの食欲に負けました。入所して初めて行った阿蘇へのドライブでは少し緊張していたよっちゃん。そして、毎月のレクをととても楽しみにしていた正樹君。

そんな事をぼんやり考えていると、散歩中の犬に驚き、来年の干支、猪みたいにかけて来るまこちゃんの大声が・・・。

今年もいろいろな事がありました。来年も皆にとって良い年でありますように。

吉田

1 班 パッキン諸島 - ノマリ島 ゆく年、くる年

94年も、もうすぐ終わりです。1班では1年の労をねぎらおうと(?)ということで、忘年会が行われ、みんなで中華料理を食べに行きました。暑い中汗を流して頑張った廊下掃除に畑作業。ドキドキしながら船に乗ったりいろんな体験をした長崎ハウステンボス宿泊レク。考えて見ると、みんなの笑顔がたくさん浮かんできて、きっとみんなにとって実りの多い楽しい1年であったかな?と思いました。…なんて考えているうちにどんだんごちそうが運ばれて来て満足顔のみんな。お腹を満たした後は、江津湖でのんびり散歩を楽しみました。まだまだ冬本番とは言えない暖かさではあるけれど、冬と言えば楽しいクリスマスも待っている。残り少ない94年しっかり満喫して楽しいお正月を迎えてくれたら、と思います。来年もみんなにとってよい年になりますように!

吉田

2 班 カラオケ大会

11月の宿泊旅行に引き続き、カラオケ大好き2班の面々は、12月のレクリエーションではカラオケボックス2時間半歌いまくりました。

カラオケボックスに行く前に熊本動物園で厨房さんの手作りお弁当を食べた後、意気揚々と“すずめの学校”に乗り込みました。和風のVIPルームに入ると、真一郎君と憲一君は早速床の間に陣取り、久美加ちゃん、修ちゃん、希久ちゃん、まこちゃん、剛くんの歌合戦が始まると、みんなが体中でリズムをとっていました。中でも昭子さんは歌う曲に合わせて踊りや手拍子を変えて大喜び、歌は歌えなくても好きな曲をリクエストしてマイクを持ってニコニコの哲ちゃん、曲にバッチリ合わせてメチャクチャな歌詞を歌う希久ちゃんには感動しました。

2班の職員もけっこうカラオケが好きなのですが、今回も出る幕はほとんどありませんでした。次回の保護者参加のレクリエーションでは何が起こるかな?!今から楽しみです。

高橋

3班 - 農耕班 年末！大掃除

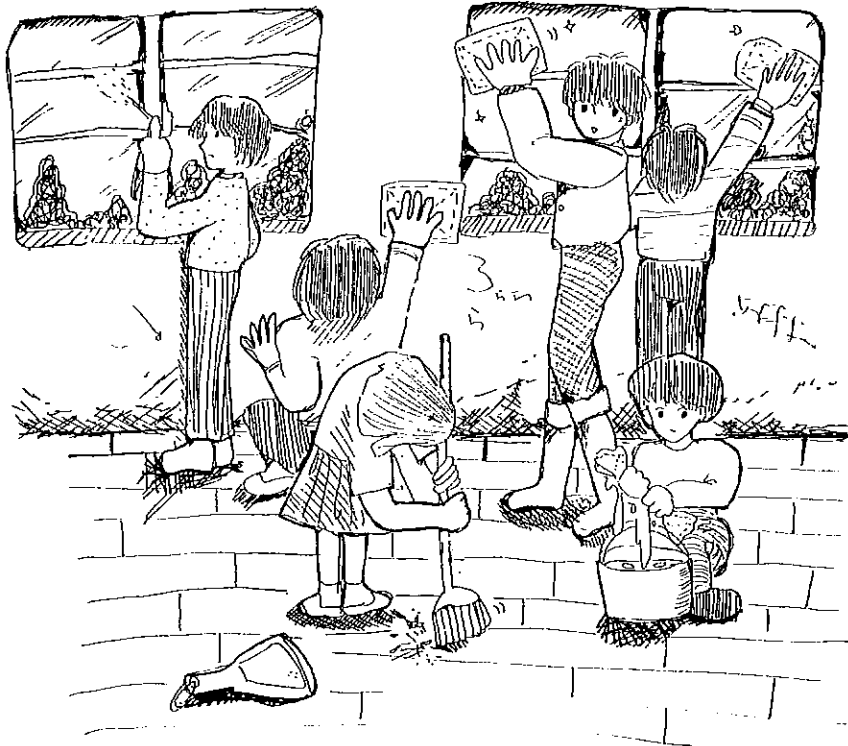
十二月もあと残りわずか！と言うことで、園内も次第に慌ただしい雰囲気になってきました。そんな中、我が農耕班も農作業に精が出ます。現在畑には大根、二十日大根、白菜、キャベツ、高菜、ホウレン草等、数々の野菜に囲まれて、種蒔きから収穫・出荷までの過程を楽しみに頑張っています。しかし、その私達の楽しみを奪う年末行事。そう、大掃除です！作業棟の整理から洗車までいろいろな障害が待ち受けているのです。でも、やっぱりこれをしないと新しい年を迎えることなど出来ません。信ちゃんも、高志君も、賀文君も、潔君も、雅晴君も、浩ちゃんも、創君も、光紀君も、行夫さんも、聡君も、功一君も、久美ちゃんも、綾恵ちゃんも、ゴシゴシゴシと大忙し。来年もこの十三名にとって、よい年でありますように・・・。

高田

3班 - 園芸班 旅行&忘年会

11月24日～26日の3日間、園芸班では湯布院、別府方面へ宿泊レクレーションに出かけました。1年間頑張りがなが待ち続けた旅行ですから、準備の時からみんなニコニコでした。初日は阿蘇の猿まわし劇場、2日めは城島後楽園と別府湾クルージング、3日めは高崎山の見学をメインにした旅行でしたが、その間みんなのはしゃぎようときたら「今回の主役は僕達だ！」といわんばかりのものでした。途中、宏幸君と啓ちゃんが風邪でダウンしかけるというアクシデントにもみまわれましたが、なんとか復活してくれて乗り切ることが出来ましたし、2回めの夕食もちょっと早い忘年会という感じで、わきあいあいと楽しむことが出来ました。その様子をながめながら「今年1年みんな良くがんばったなあ」と素直に嬉しく思いましたし、来年も一緒に頑張ろうという元氣もわいてきました。来年もみんなで楽しい旅行が出来るように健康に気をつけて元氣に頑張ろうね。

東



療育シリーズ

椅子に座る

園長 土井 尚典

「皆さん、椅子に座りなさい」と声をかけたときに、ポツンと一人だけ立っている人がいる。名前を呼んで「A君、座りなさい」と言うのと腰掛ける。このことは回りを見渡して、それに習う事ができないことであろう。もちろん、「皆さん、椅子に座りなさい」と言う声かけが自分に言われたと思っていないことは考えられる。しかし、回りを見渡す事ができれば、分かることである。このような状態は「受け身のだけど正しい行動ができる」といえる。

しかし、せっかく座っても、五分と座っておれない事がある。この行動をどう考えるかである。IEPの考え方をすれば、本人が座っていたくなくなつて動き出したのだから、「積極的であるけど困つた行動」である。「積極的で正しい行動」に変えられれば問題は解決する。1つは席を離れたいことを伝えられればよい。ラン・アウェイ・サインを覚えさせることであ

る。2つはそんなに頻繁に席を立ちたいと伝えられては困る。もう少し、席についていてほしい事である。そこで席についてやるべきことや、やるべき量を決めてやることである。

動作法では、「肩押さえ」などを使って席を立たさないことを用いる。席を立ててしまえば「尻押し」などで席へ戻させる。パニッシュになれば「寝かせ」などを用いる。基本は席を立てさせないことである。しかし、席を立てたときには遅いととらえ、席を立てない子を育てるために、事前に動作訓練法を用いる方法が通常は用いられる。

他に方法がないのか。自閉症を脳の障害ととらえると、つまり「情報を受け取る障害」ととらえること意識化させておく方法がある。カナリーが情緒情報システムの発達の障害と言っているものとも一致するが、意識を保たせる声かけやタイムミングよく課題の提示をすることでである。これはIEPでも使われている。まだまだ、他にも方法があるだろう。ところで、前記の3つの方法には共通点がある。それは気持

ちを集中させる。意識をしつかり持たせる。脳を覚醒させておくなどの言葉で言えるものである。つまり、意識をそらさないように集中させておく事である。

こどもが意識を集中させているかを指導者が全神経を使って気を配り、反射的に、適切に反応することである。「席を立てさせない」は力ではなく「こどもが席を立てない指導」をすることであり、席を立てたら、「席に着く」という正しい行動を教えればよいことである。私たちは「仕切り直し」と言っているが、別の言葉では行動修正とか修正手続きと言っている。



餅つき大会

国岡紀代香

12月10日(土)に三気の里運動場で三気の家と合同の餅つき大会が行われました。前日より準備していた餅米の量はなんと一五〇石。参加人数一八〇名と大規模に行われました。僅か2時間程のイベン

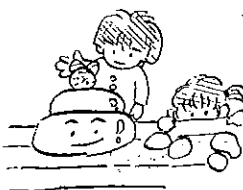
トだったのですが、皆様方のお陰でたくさんのお餅を美味しく食べることが出来ました。

又、当日は餅の他に豚汁も用意されており園生もそれらをほうばっていたようです。みんなそれぞれに好みの具をつけて年末行事である餅つきを楽しんでいました。

三気の家、三気の里の保護者の方に御協力頂き有り難うございました。

幼い子供達も日本の伝統行事に直に触れる事ができ喜んでいました。最近はこのような行事も段々と消えて行く傾向にあります。が、みんなで一年を振り返りながら餅をついて今年の疲れを癒すと

言うのも又良いものですね。お正月には是非御家族でお餅をお召し上がり下さい。※今回、もちつき大会で使用した沢山のもち米は、一部保護者の方より頂きました事を報告するとともに、お礼申し上げます。



観劇

「ヘンゼルとグレーテル」

中村美加

毎年日産労連様より、観劇に招待いただいております。今年も12月2日、県立劇場にて、ミュージカル「ヘンゼルとグレーテル」が演じられ、音楽グループのメンバーで見に行くことになりました。劇場に行った私達を出迎えてくれたのは、サンタクロースさん。皆に話しかけたり、握手をしてくれました。

年々、静かに見られるようになってきているのですが、それでも職員は不安一杯。ところが劇が始まると、皆の表情はほころび、音楽に合わせて体を動かしたり、手をたたいたり、一緒に歌ったりとても楽しそうに見ているのです。職員も一安心。わかりやすい内容、適当な時間で、園生も職員も一緒になって楽しむことができました。園に戻ってから「また行きたいね」との声。ミュージカルの話にも花が咲いていました。覚えてきた歌を歌っている人もいました。招待して下さった日産労連様、心より御礼申し上げます。

心理リハビリテーション

会士 国 十八 八五

木下昭二

12月3・4日の両日、山口市で行われた心理リハビリテーションの会第20回全国大会へ、理事長、高橋指導員と共に参加しました。1日目は時間の調整がうまくいかず、公開指導に出席することができずにとて残念に思いました。事実上交流会からの参加となりましたが、北海道から沖繩、韓国の方まで総勢500名を越える方が参加しておられ、益々のこの会の勢いを感じました。日頃なかなかゆっくり時間をもってお話することのできない肢体不自由、盲、聾、精薄養護学校の先生方ともお話しができ、現場での訓練の様子等もお聞きしました。2日目の分科会では動作法(自閉、多動)に参加し、二人の先生の取り組みの発表があり、それに対して質疑応答、助言者の先生の話が具体的に

行われました。訓練内容については現在園で実施しているものと大差なく、時間、方法としての問題点として少なからず共通するものを感じました。その後の全大会では各分科会での報告が行われ、興味をもつて聞いたもの、又もっと詳しく知りたいと思ったものがありました。

記念講演Ⅱ「これからの心理リハビリテーション」と題して行われた二人の先生の話では口腔機能改善の話からスポーツ選手の記録の伸び、ひいては、体に触れない訓練の話など、無限の可能性を感じて終えた研修でした。

健康と福祉の集い

平川聖子



12月6日、大津町民センターで健康と福祉の集いが行われました。三気の里からは施設紹介のパネル展示と木工製品の販売をさせて頂きました。施設に概要や作業内容について熱心に尋ねて下さる方が多く、又木工製品については、「前回も買いました。」と言うファンの方も現れ嬉しく思えました。一方、午後から園生のさゆりさんと民さんも参加し、美空ひばりのソックリさんショーを見て楽しみ、健康的に自然食品のおかしをちょっぴり味見して帰って来ました。

食食堂 営業中

12月10日、三気の家と合同の餅つき大会が開かれました。昨日の雨は嘘のように晴れて、お父さん方と一緒に餅をつく音が空まで響き渡りました。そして、つき上がったもちはお母さんの手で見える見るとちに丸められ、すぐにみんなのおなかへと収められていったのでした。最後にてできた豚汁も平らげてしまったみんなの表情は、とてもうれしそうで何よりでした。こうして、いろいろな方々のご協力により無事に終えることができました。美味しくかったです。

栄養の話「鍋について」

鍋の美味しい季節になりましたね。この鍋に入れる材料はあらゆるものがありますが、今が旬である食品、「かき」に注目してみます。かきはグリコーゲン(体内の貯蔵炭水化物)含量が多く、造血成分の銅や鉄、ヨードも多く滋養豊かで海のミルクとも呼ばれています。又西洋のことわざに「Rのつかない月はかきを食べるな」とあります。Rのつかない月は産卵期で身が痩せているからです。それで、冬のこの時期が一番おいしいのです。

前田

94年を振り返って

定員を増員して、生活作業全般に新しいものと古いものが入り交じりました。でも力を合わせて頑張りました。



土井尚典

就職二年目に入り、料理の腕も基本から実践へと向い、来年は応用編で頑張れたらと思います。

村上 知砂



園芸のことを全く知らなかった私も今じゃあ染まり、いっちょよまえ。まだ駆け出しの身、これからを大切に頑張りたい。

有働 和美



施設の増築工事から始まり、全職員によるハウスの基礎工事のやり直し、又木工棟の切り込み、棟上げ、壁張り等多忙な年でした。

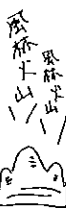
砂野征三

筋肉がつかすっかりたくましくなった自分に驚いています。来年もたくさんのお仕事を学んでいきたいと思っています。



古田 恵子

先行き不透明な一年だったように思う。動かぬこと山の如し、流れをじっくり見据えて新たな年へ船出しよう。



坂井 省英

無我夢中でやってきてアッという間に過ぎ去った一年でした。来年も今年以上に色々な事を学び頑張っていきたいと思っています。



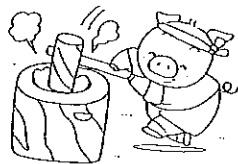
石井 康就

小さな目標を立て一つ一つクリアすることは大きな喜びです。これからもお互いにステップアップしていきたいと思っています。

高橋 千草



仲間がたくさん増えた三気の里。一層にぎやかになった。そんな中身重の私をみんなで、暖かく見守ってくれ、改めてすてきな所だと思っ



中村美加

来年には待望の二人目が生まれます。責任ある体ですから、健康第一に、良い一年にしたいと思います。



東 正実

増築工事が終わり、事務室の移動を行い、新たな三気の里のスタートの年だった。忙しくもあり、反省することが多かった。

多田麻紀

「待つ」と言う事の意味の深さを考えさせられました。十人十色の園生と色々な「待つ」を経験できました。

岡村初美

二年目の今年も過ぎてみればアッと言う間で、いったい何が出来たのだろうか。来年こそはゆとりを持って過ごしたい。1年お世話になりました。良い年をお迎えください。



石丸直美

大変な年末になってしまいました。ふと思いたって、一度は施設で働いてみようかと、軽く三気の里をのぞいたら…。ご迷惑かとは思いますが、3月まで宜しくお願いします。



守田博子

そういえば、壁面構成を随分とやっていない。(去年のクリスマス以来だ！)

春はあけぼの、夏はつとめて、秋は夕暮れ、冬は夜。日本の四季って美しいですね。テーマ"清少納言"でやってみようかな？

坂本信子



94年を 振り返って



木工班作業棟も二棟目が新築され、設備もどんどん充実してきました。来年も頑張っていきたいと思います。

田之上健一



今年是新入園生を担当し、心新たに自閉症という難問に取り組むことができた。園生に学ばされる日々である。

田邊 剛政



2年目に入り、ようやく仕事にも慣れ軌道に乗り始めた1年でした。来年は、もっともっと、よい年でありませう。

満原 千保



運勢では黒運、辛抱の年ということだった。しんどいことは“こんなものか”嬉しいことは“ラッキー”と思え、黒運の年もまんざらではなかった。

松下さゆり

三気の里に来てから9か月。たくさんの経験をしました。忙しすぎてあっと言う間に終わった94年でした。

吉田真紀



“あっと言う間の1年でした”と書くのも今年で7回目。また来年も、私に出来るお手伝いを頑張ろうと思っています。

日置朋子



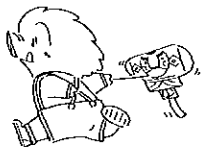
2月に三気の里へ戻って、充実した毎日でした。暖かく見守って下さった皆様に感謝しています。

平川聖子



施設は補助整備(増築定員80名)事業が完了できた事。法人は通園施設(定員30名)を開設できた事。来年も「のん気」「こん気」「げん気」を合言葉で猪突猛進!

末永 博美



とても貴重な年でした。みんなの光り輝く笑顔に。今日も出勤しなくては”と励まされた一年であつたような気がします。園岡紀代香



先輩方に迷惑をかけた1年間(9か月)でした。来年から少しは頼られる様になろうと思います。

高田一通



いろいろな経験をし又、学ぶことの多いとても充実した1年だった。来年も充実した日々が送れる様頑張ろう。

今村由紀



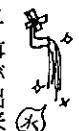
今年、沢山の仲間が加わり三気の里も大にぎわいです。来年は、どんな人とめぐり会えるのか楽しみです。来年も元気で頑張りますよ!

山中美津代



水不足の年でした。でも何の支障もなくせいよかったです。熊本の水のありがたさが身にしみて分かりました。

高津綾和



今年も無事一年過ごす事が出来ました。来年は、もっといい年にしたいと思っています。

金丸綾子



今年で就職して3年目になります。来年こそはもっとおいしい食事をみなさんに提供できれば良いと思います。

前田はる美



お礼

大津生コンプラント工場様よりコンクリート円柱を・井口ライスセンター様よりもち米を・宮本輝雄様より蘇鉄をいただきました。ありがとうございます。

1月の行事予定

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 備考 | |
|----------------------------|--------------------|----------------|---|-------------------|---------------|---|----|--|
| 1 元日 冬令靴訓練 5日まで | 2 | 3 初顔合わせ | 4 | 5 別冊受け入れ | 6 | 7  | | |
| 8 | 9 哲文くんの誕生日(23) | 10 体重測定(男子) | 11 体重測定(女子) | 12 | 13 | 14 保護者連絡会・一斉掃除 シーツ交換 | | |
| 15 成人の日 光樹くんの誕生日(23) | 16 | 17 | 18 | 19 どんどや | 20 | 21 | | |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 誕生会 成人祝い | 27 たんぽぽ編集日 | 28 シーツ交換 一草くんの誕生日(26) | | |
| 29 | 30 裕樹くんの誕生日(25) | 31 | 各 哲文くん・光樹くん・一草くん・裕樹くん誕生日おめでとう! (⇒) 3日(火)初顔合わせ (⇒) 14日(土)斉集日 (⇒) 19日(木)どんどや (⇒) 26日(木)誕生会・成人祝い | | | | | |



ボランティア通信

今年も又、1年を振り返る時期になりました。ボランティアの皆さんにとって、どんな1年だったのでしょうか。

今年もボランティアの方には行事や、毎月の散髪・清掃・ブラッシング指導・生け花で大変お世話になりました。行事の時には、毎回大勢の方が来て下さいました。

中には、県外から来て下さったり、試験前なのに来て下さったり...。又、学生の方ばかりでなく社会人の方も増え、年齢層に幅が出て来たことも嬉しかった事の一つです。三気の里の皆はボランティアの方が大好きで、遊びに来て下さるのをとても楽しみに待っていますので、来年もどんどん遊びに来て下さい。よろしくお願ひします。

今村

(お知らせ)

1月3日(火)に初顔合わせを行います。三気の里のお正月を見に来ませんか?



小ネホ

(ボランティアありがとう)

○散髪 坂本シマコ

源造マスマシ

○清掃 遠山一恵

○生け花 西村栄子

○ブラッシング指導 森隆子

○餅つき大会

平井恵美 磯部武志

後援 援坂会 入会

ありがとうございます

平成六年十二月十六日付け

※敬称略

日々冬らしく寒さが増してきましたが、皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか。

今年も大変お世話になりました。お陰様で暖かい新年を迎えられました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

編集後記

94年最後の編集も無事に終えることができました。来年もご愛読よろしくお願ひします。 高田